

とこなめ陶の森 陶芸研究所の 屋上から夕日を見よう!

陶芸研究所は小高い丘の上に
あるので、セントレア（中部国際
空港）から伊勢湾、鈴鹿山脈まで
を一望できるよ！
夕日が見える時間にお越しください（17時閉館）

陶芸研究所本館
屋上開放〈月曜休館〉

入館無料 申し込み不要

（期間中は自由に屋上にあがれます）

2023年

11月5日(日)
~12月24日(日)

期間
限定

日の入り時刻（2023年・名古屋）

11月5日 16:55

12月24日 16:45



とこなめ陶の森 陶芸研究所



0569-35-3970

〒479-0822

愛知県常滑市奥条7丁目22番地

<https://www.tokoname-tounomori.jp>



Facebook: とこなめ陶の森 Instagram: tokoname.tounomori

常滑陶業界の偉人、伊奈長三郎

伊奈製陶株式会社（後の株式会社 INAX、現株式会社 LIXIL）の創業者で、初代常滑市長も務めた常滑市名誉市民です。陶管やタイル、衛生陶器などの建築用陶器の一貫生産体制の確立など、常滑陶業界に多大な功績を残しました。さらに、陶芸研究所の設立資金として、常滑市へ自社株を寄付するなど、常滑の陶芸振興にも貢献されました。



〈登録有形文化財〉陶芸研究所本館

昭和36年に建てられたとこなめ陶の森 陶芸研究所（旧常滑市立陶芸研究所）本館とその正門は、国の登録有形文化財へ新たに登録されました。

設計は、堀口捨己氏（1895～1984）。東京帝国大学在籍中には、当時の建築界の主流「構造派」に反発し、「芸術としての建築」を掲げた分離派建築会を結成し、日本のモダニズム建築を牽引した方です。